

先行審査プラントとの補足説明資料の比較（タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料）

柏崎刈羽原子力発電所 第7号機		柏崎刈羽原子力発電所 第6号機		備考 (図書構成、評価方針及び評価結果の差異)
KK7 補足-025-2	タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料	KK6 補足-025-2	タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料	・ 共通的な差異（法令改正に伴う設工認名称の適正化、既工認の記載内容省略の文章の追記、解析コード、評価結果が同様な傾向の場合等）については、備考欄への記載を割愛する。
別紙1	地震応答解析における既工認と今回工認の解析モデル及び手法の比較	別紙1	地震応答解析における既工認と今回設工認の解析モデル及び手法の比較	・ 差異なし
	1. 概要		1. 概要	・ 差異なし
	2. 地震応答解析モデル及び手法の比較		2. 地震応答解析モデル及び手法の比較	・ プラント固有条件の差異（使用部材及び構造計画等により、解析モデルに号機ごとの差異がある。）…① ・ 図書構成の差異（重量区分図及び剛性区分図に関する記載を追加。）
別紙1-1	タービン建屋の地震応答解析モデルの変更点について	別紙1-1	タービン建屋の地震応答解析モデルの変更点について	・ 差異なし
	1. 概要		1. 概要	・ 差異なし
	2. タービン建屋の地震応答解析モデルの変更について		2. タービン建屋の地震応答解析モデルの変更について	・ ①
		別紙1-2	1A~1B 通り間の補助壁の考慮範囲について	・ 図書構成の差異（1A~1B 通り間の補助壁の考慮範囲の差異に関する説明資料の追加。）…②
			1. 概要	・ ②
			2. 1A~1B 通り間の補助壁の考慮範囲について	・ ②
別紙2	地震応答解析における耐震壁及び鉄骨部のせん断スケルトン曲線の設定	別紙2	地震応答解析における耐震壁及び鉄骨部のせん断スケルトン曲線の設定	・ 差異なし
	1. 概要		1. 概要	・ 差異なし
	2. 耐震壁の非線形特性の設定について		2. 耐震壁の非線形特性の設定について	・ 差異なし
	3. 補助壁の非線形特性の設定について		3. 補助壁の非線形特性の設定について	・ 差異なし
	4. 鉄骨部の非線形特性の設定について		4. 鉄骨部の非線形特性の設定について	・ 差異なし
	5. せん断スケルトン曲線の設定について		5. せん断スケルトン曲線の設定について	・ ①
	6. まとめ		6. まとめ	・ 差異なし

柏崎刈羽原子力発電所 第7号機		柏崎刈羽原子力発電所 第6号機		備考 (図書構成, 評価方針及び評価結果の差異)
≡	≡	別紙2-1	鉄骨部のせん断スケルトン曲線の設定におけるせん断耐力について	・図書構成の差異(鉄骨部のせん断スケルトン曲線の設定におけるせん断耐力の差異に関する説明資料の追加。)…③
	≡		1. 概要	・③
	≡		2. 鉄骨部のせん断スケルトン曲線の設定におけるせん断耐力の差異の考察	・③
別紙3	地震応答解析における材料物性の不確かさに関する検討	別紙3	地震応答解析における材料物性の不確かさに関する検討	・差異なし
	1. 概要		1. 概要	・差異なし
	2. 材料物性の不確かさの分析		2. 材料物性の不確かさの分析	・差異なし
	3. 材料物性の不確かさを考慮した設計用地震力の設定		3. 材料物性の不確かさを考慮した設計用地震力の設定	・差異なし
	4. 地震応答解析による建屋剛性及び地盤剛性の不確かさの影響検討		4. 地震応答解析による建屋剛性及び地盤剛性の不確かさの影響検討	・プラント固有条件の差異(①及び多軸でモデル化しており, T.M.S.L. 20.4m以上は応答に差異があるが, T.M.S.L. 20.4m以下は概ね同様な応答となっており, 差異はない。)…④
	5. 機器・配管系評価への影響		5. 機器・配管系評価への影響	・差異なし
別紙3-1	材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の選定について	別紙3-1	材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動の選定について	・差異なし
	1. 概要		1. 概要	・差異なし
	2. 選定方法		2. 選定方法	・差異なし
	3. 地震動の選定		3. 地震動の選定	・④
	4. 材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動		4. 材料物性の不確かさを考慮した検討に用いる地震動	・プラント固有条件の差異(地震動の選定方法に差異はないが, 選定結果に差異がある。)…⑤
別紙3-2	材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析結果	別紙3-2	材料物性の不確かさを考慮した地震応答解析	・差異なし
	1. 概要		1. 概要	・差異なし
	2. 地震応答解析結果		2. 地震応答解析結果	・プラント固有条件の差異(④。また, ⑤に伴い結果を記載している検討に用いる地震動に差異がある。)
	3. まとめ		3. まとめ	・差異なし

柏崎刈羽原子力発電所 第7号機		柏崎刈羽原子力発電所 第6号機		備考 (図書構成, 評価方針及び評価結果の差異)
別紙4	タービン建屋のねじれによる影響について	別紙4	タービン建屋のねじれによる影響について	・差異なし
	1. 検討概要		1. 検討概要	・差異なし
	2. 3次元FEMモデルの構築		2. 3次元FEMモデルの構築	・①
	3. 3次元FEMモデルによる評価		3. 3次元FEMモデルによる評価	・④
	(参考資料)タービン建屋タービンエリア屋根トラスの弾性設計用地震動Sdに対する耐震性について		(参考資料)タービン建屋タービンエリア屋根トラスの弾性設計用地震動Sdに対する耐震性について	・④
別紙5	水平つなぎばねの諸元及び非線形性を考慮した解析	別紙5	水平つなぎばねの諸元及び非線形性を考慮した解析	・差異なし
	1. 概要		1. 概要	・差異なし
	2. 非線形ばねを用いた妥当性確認		2. 非線形ばねを用いた妥当性確認	・④
別紙6	タービン建屋とT/G架台の相対変位について	別紙6	タービン建屋とT/G架台の相対変位について	・差異なし
	1. 概要		1. 概要	・差異なし
	2. 相対変位の確認		2. 相対変位の確認	・④
	3. タービン建屋とT/G架台の衝突による局部評価		3. タービン建屋とT/G架台の衝突による局部評価	・①
■	■		4. 引用文献	・表現上の差異 (7号機申請では本文に記載していた引用文献を6号機申請では本文に加え4.引用文献にも記載しているため。)
	(参考資料1) 計算機プログラム(解析コード)の概要	■	■	・差異なし (6号機申請では7号機申請で実績のある解析コード(「ABAQUS」)を用いているため。)
■	■	別紙7	タービン建屋と廃棄物処理建屋間の相対変位について	・表現上の差異 (7号機申請では7号機タービン建屋と廃棄物処理建屋間の相対変位について「廃棄物処理建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料」の別紙5「廃棄物処理建屋とタービン建屋間の相対変位について」に記載しており、6号機申請では6号機タービン建屋と廃棄物処理建屋間の相対変位について「タービン建屋の地震応答計算書に関する補足説明資料」の別紙7に記載しているが、両別紙の説明方針・図書構成に差異はない。) …⑥

柏崎刈羽原子力発電所 第7号機		柏崎刈羽原子力発電所 第6号機		備考 (図書構成, 評価方針及び評価結果の差異)
	≡		1. 概要	・⑥
	≡		2. 評価方針	・⑥
	≡		3. 最大相対変位の評価方法	・⑥
	≡		4. 最大相対変位の評価結果	・④及び⑥
	≡		5. 衝突時の影響確認	・④及び⑥
	≡		6. まとめ	・⑥
≡	≡	別紙8	地震応答解析における建屋側面地盤回転ばねの考慮に関する検討について	・図書構成の差異（建屋側面地盤回転ばねの考慮に関する説明資料を追加。）…⑦
	≡		1. 概要	・⑦
	≡		2. 検討方針	・⑦
	≡		3. 検討条件	・⑦
	≡		4. 検討結果	・⑦
	≡		5. タービン建屋の地震応答解析による評価に与える影響	・⑦
	≡		6. まとめ	・⑦